

【2】国際技術交流の有無を記入してください

○ 「国際技術交流」とは、外国との間においてパテント、ノウハウや技術指導などの技術の提供、受入れをした場合をいいます。

009	あり	なし	あり
	○	○	あり

ありの場合には下欄も記入してください

	相手先企業の国籍名	金額	うち親子公司
	010 合計 (国籍名はワク中に1字ずつカナ文字で記入してください)	011 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 円	012 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 円
技 術 輸 出			

	相手先企業の国籍名	金額	うち親子公司
	013 合計 (国籍名はワク中に1字ずつカナ文字で記入してください)	014 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 円	015 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 円
技 術 輸 入			

【3】研究実施の有無を記入してください

- この調査における「研究」とは、事物、機能、現象などについて新知識を得るために、又は既存の知識の新しい活用の道を開くために行われる創造的な努力及び探求をいいます。
- 特に会社の場合には、いわゆる研究のみならず、製品及び生産・製造工程などに関する開発や技術的改善を図るために行われる活動も研究となります。

016	1 社内で研究を実施している <small>(社内で研究を実施してなくても 貴社が給与等を支給して社外で研究関係業務を行っている出向者がいる場合も含みます この場合は【8】から【11】まで記入してください)</small>	○ →【4】から【11】まで
	2 社内で研究を実施していないが 社外に研究費を支出している	○ →【10】 【11】
	3 研究を実施していない	○ →終了です



○ 社内で研究を実施している場合には、所属の研究所、研究部、課、室名などを記入してください。

【4】研究関係従業者数（3月31日現在）を記入してください^⑥

	実 数 ^⑤		実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値 ^⑤
	017 万 千 百 十 一 人	024 万 千 百 十 一 人	
総 数 <small>(018、021～023の計 025、028～030の計)</small>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
研 究 者 ^①	018	025	
	主に研究に従事する者 019	026	
	研究を兼務する者 020	027	031 万 千 百 十 一 人
研究補助者 ^②	021	028	032
技能者 ^③	022	029	033
研究事務その他の関係者 ^④	023	030	034
研究者のうち博士号 取得者	035 万 千 百 十 一 人		

- ① 「研究者」とは、大学(短期大学を除く。)の課程を修了した者、又はこれと同等以上の専門的知識を有する者で、特定のテーマをもって研究を行っている者をいいます。
 - ・ 「主に研究に従事する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主である者をいいます。
 - ・ 「研究を兼務する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主でない者をいいます。
- ② 「研究補助者」とは、研究者を補佐し、その指導に従って研究関係業務に従事する者をいいます。
- ③ 「技能者」とは、研究者又は研究補助者の指導・監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいいます。
- ④ 「研究事務その他の関係者」とは、研究関係業務のうち庶務、会計、雑務などの事務に従事する者をいいます。
 なお、管理者のうち研究経歴のある者は「研究者」に含めてください。
- ⑤ 「実数」は、研究関係業務に従事する人数を記入し、「実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値」は、「実数」に、業務のうち研究関係業務に従事した時間の割合を乗じた人数を記入してください。
- ⑥ 研究関係業務に従事している社外からの出向者も記入の対象としてください。

【5】採用・転入研究者数を記入してください

採用・転入研究者合計 (037, 038, 040~043の計)		036	万	千	百	十	一	人
新規採用者		037						
転入者	会社	038						
	うち親子会社	039						
	非営利団体	040						
	公的機関	041						
	大学等	042						
	その他	043						

【6】転出研究者数を記入してください

転出研究者数	044	万	千	百	十	一	人
うち親子会社	045						

- 「採用・転入研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部から加わった者をいいます。
(昨年4月1日から今年3月31日までの異動について記入してください。)
- 「転出研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部に転出した者をいいます。
(昨年4月1日から今年3月31日までの異動について記入してください。)
- 出向者も記入の対象としてください。

【7】研究者の専門別内訳を記入してください(3月31日現在)

合計 (047~065の計 067~085の計)		総数		うち女性										
		046	万	千	百	十	一	人	066	千	百	十	一	人
自然科学部門	数学・物理	047							067					
	化学	048							068					
	生物	049							069					
	地学	050							070					
	その他	051							071					
	機械・船舶・航空	052							072					
	電気・通信	053							073					
	土木・建築	054							074					
	材料	055							075					
	繊維	056							076					
その他	057							077						
自然科学部門(続き)	農林	058	万	千	百	十	一	人	078	千	百	十	一	人
	獣医・畜産	059							079					
	水産	060							080					
	その他	061							081					
	医学・歯学	062							082					
	薬学	063							083					
	その他	064							084					
	人文・社会科学部門	065							085					

「専門別内訳」では、「【4】研究関係従業者」の「研究者」数(018及び025)の内訳を専門的知識別に記入してください。

研究費に関しては、経理上研究費の項目として計上されていない場合でも、研究のために使用した経費を分離して記入してください。

また、現物収入又は現物支出の場合には、時価に評価して含めて記入してください。

【8】社内で使用した研究費を記入してください

- 自己資金、社外から受け入れた資金を問わず社内で使用した研究費の1年間分を記入してください。
なお、研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あん分した金額を記入してください。

総 額 (087～089, 093, 094の計)	086	千	百	十	億	千	万	万	円
人 件 費 ①	087								
原 材 料 費 ②	088								
有形固定資産の 購入費 ③	089								
土地・建物など	090								
機械・器具・装置 など	091								
その他の有形固 定資産	092								
リ ー ス 料 ④	093								
そ の 他 の 経 費 ⑤	094								
有形固定資産の 減価償却費 ⑥	095								

- ① 「人件費」とは、研究関係の従事者に対して1年間に支払った給与等（基本給、諸手当、賞与等で定期・臨時に支払われたもの）の総額（所得税、地方税、保険料などを差し引く前の総額であって、いわゆる手取り額ではない。）のほか、退職金、社会保険料などを含めたものをいいます。
給与等を支給している社外への出向者がいる場合は、その者の給与等も「人件費」に含めてください。
- ② 「原材料費」とは、研究のために要した主要原料費、主要材料費、補助材料費、部分品費、試作品費などを含めた総額をいいます。
- ③ 「有形固定資産の購入費」とは、研究に必要なすべての有形固定資産をいいます。
・ 土地・建物などー土地、建物（附属設備を含む）、構築物、船舶、航空機
・ 機械・器具・装置などー耐用年数1年以上でかつ取得価額が10万円以上の機械、装置、車両、その他の運搬具、工具、器具及び備品
・ その他の有形固定資産ー建設仮勘定など
- ④ 「リース料」とは、研究のためにリース契約に基づいて支払った金額をいいます。土地、建物の貸借、短期間のレンタル、チャーター等は含みません。
- ⑤ 「その他の経費」とは、研究のために要した図書費、光熱水道費、消耗品費等を含めた総額をいいます。
- ⑥ 「有形固定資産の減価償却費」とは、研究のために使用された建物、構築物、船舶、機械、車両などの有形固定資産に対する減価償却費をいいます。

【9】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください

- 「【8】社内で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。

総 額 (097～099の計)	096	千	百	十	億	千	万	万	円
基 礎 研 究 費 ①	097								
応 用 研 究 費 ②	098								
開 発 研 究 費 ③	099								

分類の一般的定義は以下のとおりです。

- ① 基礎研究
特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。
- ② 応用研究
基礎研究によって発見された知識を利用して特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。
- ③ 開発研究
基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいとする研究をいいます。

【11】 社外へ支出した研究費を記入してください

- 支出名目(委託費、賦課金等)のいかんを問わず、社外へ研究費として支出した金額の総額を左欄に記入し、そのうち、自己資金から支出した研究費は右欄に記入してください。

総 額		支 出 額							うち自己資金から支出した研究費														
		169	千	百	十	億	千	百	十	万	万	円	180	千	百	十	億	千	百	十	万	万	円
170~179の計																							
181~190の計																							
公 的 機 関	国・地方公共団体	国・公立大学	170																				
		国・公営の研究機関	171																				
		そ の 他	172																				
	特殊法人・ 独立行政法人	研究所等	173																				
		公 庫 等	174																				
		そ の 他	175																				
会 社		176																					
私 立 大 学		177																					
非 営 利 団 体		178																					
外 国		179																					
		180																					

備 考 欄	(名称、所在地、業務などの変更のほか、記入に関連のある特記事項を記入してください)
-------------	---